

新しい年になりました。去年は押し寄せるように災害が発生し、目を覆いたくなるような事件が何度も起こりました。今年にはオリンピックイヤーということもあり、躍動感のある、明るい一年になってほしいものです。

烏山東風の会では会報誌をはじめ、講演会や女子会、家族相談会を開催しております。今年も会員の皆さまに、より良い情報をお届けし、交流の場を設けられるよう、世話人一同務めたいと思います。

会報新年第一号は「烏山東風の会・新年の会長ご挨拶」と「デイケア見学」のご報告です。烏山東風の会ホームページには新しく、発達障害に関する「外部の講演会情報」を掲載しております。講演会に参加すると視野が広がり、ものの考え方や捉え方が柔らかくなります。是非、ご活用ください。



■ 新年の会長ご挨拶 ■



会長 河口 央商

東風の会会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様にとりまして、よい年でありませう心から祈念いたします。

21世紀も早20年を数え、青年なら成人式を迎える年となりました。我が東風の会も創立から7年を数え、児童なら入学式を迎える年に当たります。小生は創立1年後に強く誘われて世話人会の一員となりましたので創立前後の事情は後から断片的に伝え聞くに過ぎません。いづれ纏まった形で経緯をお伝え出来る機会があると思いますので、ご期待ください。

発達障害という捉えにくい息子の脳機能の特異性について家族は戸惑い悩みつつ、妻は12年前に、娘(当人の姉)は昨年、他界しました。失意の中で孤軍奮闘するうち、平成22年の健康診断のときに息子の様子を見た麻生診療所の看護師から区役所の健康福祉センターの障害者支援課に相談に行くよう助言され、同支援課から昭和大学烏山病院を紹介されました。平成23年から外来診療が始まり、翌年には発達障害のデイケアプログラム木曜クラブに参加出来ましたが1年で辞めました。その後もリハビリセンターに通い続けていたことがご縁で、横井先生から就業支援B型の作業所を紹介して戴き、平成28年は週2日から始め、現在は週5日通所しています。

去年は病院スタッフの尽力により、発達障害支援研究活動の拠点を全国に構築するための基準作りが厚生労働省の科学研究費支給対象に採択されたため、従前の「発達障害支援研究会」を学会組織にされました。その一環として「家族会の機能」を明確にする取組みについて、東風の会に協力要請がありました。早速、当会として同学会に入会し、合わせて昨年10月に名古屋で開催された「発達障害支援学会」に参加者を派遣して、今後の動向把握に努めました。

今後の活動維持・発展のため、より多くの会員の皆様に世話人になって戴くことをお願い申し上げます。



■「外部の講演会情報」掲載のお知らせ ■

烏山東風の会はホームページを運営しており、自立支援のために役立つリンク集や会の活動などを掲載しております。今月から新しく、会員専用ページに「外部講演会」の情報を掲載しておりますので、是非ご活用ください。なお、講演会に参加する際は事前に主催者に問い合わせ・申し込みをお願いいたします。

●東風の会ホームページアドレス：<https://www.kochinokai.com/>（「会員専用ページ」をクリックしてください）

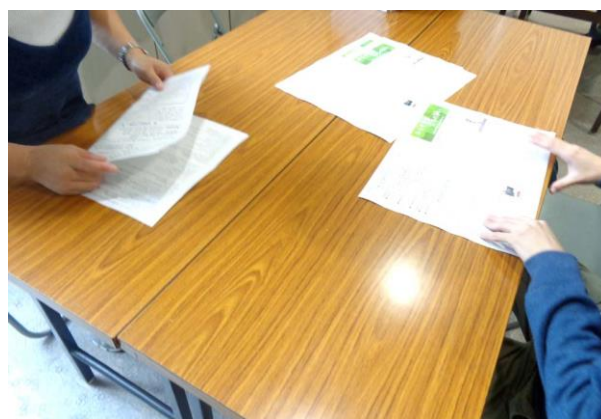
●会員専用パスワード：Karasuyama10（すべて半角で入力してください）



■ 会報作業担当のデイケアを見学しました ■

会員の皆さま、ご存じでしたか？

今、手に取っている会報は烏山東風の会が編集を担当、印刷はデイケアの五十嵐先生、横井先生、水野先生が担当（ご多忙の中、いつもありがとうございます！）。そしてその会報を三つ折りにし、封筒に切手を貼り、封入する作業を担当しているのは、デイケアの皆さんなのです。これらの作業は、以前は発送の前に世話人が行っていたのですが、今はデイケアの皆さんが実施してくださり大変助かっています。



会報折りと封入を担当するデイケアの皆さんが、どんな風に作業しているのかを知りたくて、世話人KとIが見学してきました。

デイケア当日は五名の参加で「ちょっと今日は少ないかも」と今井先生。担当は今井先生、川畑先生、米持先生、五十嵐先生と複数いるなか、司会当番のSさんが「委員会活動をはじめます」と宣言し作業がスタート。

この「委員会活動」には3つの委員会があり、それぞれ作業が異なります。

- ① 東風の会・環境委員…会報の封入や封筒作り、窓ふきや椅子、物品の清掃等
- ② デイケア便り委員会…デイケアのプログラムを紹介。企画から取材、記事起こしまで3～4か月かけて「デイケア便り」を制作
- ③ 広報・情報委員会…デイケアのポスター作りや求人広告のプリントアウト、マーカー付け、ファイリングの作業等



それぞれ『就職へ向けた準備を目的として、様々な役割を体験する活動』が委員会活動になります」と今井先生に活動内容を教えてもらいました。



今回の会報は200部。

五名の方が3つのグループに分かれ、手際よく会報が折られていきます。もくもくと折るグループ、会話しながら折るグループとさまざまな雰囲気の中、皆さんの作業を見て思ったのは「すごく丁寧！」。世話人Iもここぞとばかりに作業に参加しましたが、微妙にずれて折ってしまいました（すみません）。



作業をしながら会話の中心になっていたSさんに、会報を「折る」ことについて尋ねてみました。

「折る、という同じ作業は苦ではありません。むしろ楽しいです」

と嬉しい言葉が返ってきました。けれども、

「仕事で集中している時に横（電話等）から邪魔が入ると辛いです」

と自身の特性についても教えてくれました。他の方にも話を伺うと、

「仕事の練習と思ってやっています」

「集中力を養うし、やりがいがある。自信に繋がります」



と前向きな言葉ももらえました。折りながら誤字を発見する方もいて、広報を担当している世話人Iは身が引き締まる思いです。

一見ただ会報を三つ折りにしているように見えますが、実は細かいルールがあります。内容が読みやすいよう、折りたたむ位置が決まっていることを今回、見学して初めて知りました。

折りたたんだ会報を封筒に入れる封入の作業は、封をのりで貼るところまでが仕事。端がぺろん、とめくれないように丁寧にのりづけ作業をされていました。

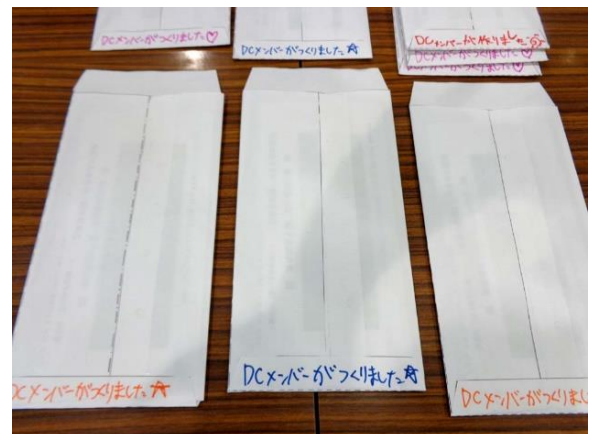
他にも、医師の先生方への会報は手作りの封筒で渡されています。この封筒は紙を切るところからスタート、折り曲げ、のりづけをし、封筒の裏面下に「DCメンバーが作りました☆」と一言添えるという、複数の工程で完成します。

「細かい作業が多くて、ちょっと大変」

と手作り封筒の苦労話も小耳にちらり。

明るく和気あいあいとした雰囲気の中、200部の会報は封筒に入り、最後に司会のSさんが作業終了を伝えて、委員会活動は終了。

ただ折るのではなく、見やすいよう。
ただ貼るのではなく、めくれないよう。



そんな細部の気配りが、会報にはこめられています。その思いが会員の皆さまに届きますよう。

会報はダイケアの皆さまのお力なくして、発送はできません。当日は作業のなか、質問や撮影に協力して頂き、ありがとうございました！

会報作業担当のダイケアの皆さんに、世話人一同心よりお礼を申し上げます。(R.I)





■「烏山東風の会」今後のスケジュール ■

～何でもお話下さい。心の壁紙の色と模様を替えてみませんか～

2月のスケジュール

■世話人会 2月8日(土) 午後1時30分～午後5時
2月22日(土) 午前中 会報の発送作業のみ

烏山病院 リハビリテーションセンター



■家族相談会 2月27日(木) 午後1時30分～午後4時30分

烏山病院 発達障害医療研究所セミナー室

お問合せ：烏山東風の会携帯 080-3009-1200

kochinokai@au.com (今月からアドレスのみ変わりました)

烏山病院 リハビリテーションセンター



■家族のつどい 2月22日(土) **グループにより開始時間が異なります、ご注意ください。**

ADHDグループ

受付開始 9:45～
ADHDグループ全体会 10:00～11:00
懇談会 11:15～12:30
終了 12:30

ASDグループ

受付開始 12:30～
ASDグループ全体会 13:00～14:00
懇談会 14:15～15:30
終了 15:30

烏山病院 リハビリテーションセンター お問合せ：03-3300-5231 (代表)

デイケア写真館

メリークリスマス？もう過ぎてしまいましたが……。12月19日にデイケアではクリスマス会を行いました。今回クリスマス会を企画したのは、プロジェクトKというプログラムです。クリスマス会では、英会話のプログラムによる英合唱、お絵かき伝言ゲーム、ビンゴ大会、イントロクイズ、お茶会を行いました。お絵かき伝言ゲームは絵を描いて伝言をつなげていくのですが、最後のお題がラグビーと最後はかなり難しいものになりました。皆おまちかねのビンゴ大会は早めにビンゴがでる人が続出し、あっという間に景品がなくなってしまいました。(私は外れてしまいました。)合唱は英語によるクリスマスソングの合唱で、最後にきよしこの夜を歌いました。(きよしこの夜の歌詞の原語は英語ではなく、ドイツ語だと皆さんはご存知でしたか?)

イントロクイズは冬や、クリスマスにちなんだ曲が用意されました。が、だんだん難解になり、最後の方は難しかったです。お茶会ではケーキが出て、イントロクイズの続きや、談話を楽しみました。2020年もよろしく願いいたします。(N.K)

